

# 令和5年度 第4回小樽市新総合体育館整備検討委員会 議事録

開催日時：令和5年8月30日（水）10:15～11:30

開催場所：小樽市教育委員会第1会議室

出席状況 ○委員・・・11名

中川委員長、幸谷副委員長、

齋藤委員、吉田委員、遠藤委員、鍛冶委員、長谷川委員、奥山委員、堀口委員、渡邊委員、廣瀬委員

○教育委員会・・・9名

林教育長、鈴木部長、野呂次長、近藤主幹、真鍋主幹、永井課長、久保田主査、荒谷主査、浪岡主任

○株式会社建設技術研究所（委託業者）・・・2名

## 1. 開会

- ・ 【事務局】全11名の委員中11名が出席しており、小樽市新総合体育館整備検討委員会の設置及び運営に関する要綱、第5条第2項により、委員会が成立していることを報告する。

## 2. 議事

### (1) 施設整備方針について

- ・ 【事務局】資料1「施設整備方針について」説明。  
＜キッズスペースについて＞
- ・ 【委員】個室として作っていただいた方が子どもを安心して遊ばせられるのでよい。障がいがある子ども、障がいがない子どもも遊べる遊具を導入してほしい。
- ・ 【委員】120㎡よりも大きくすることを前向きに考えているのか？  
→【事務局】その予定だが、実際の大きさや形は遊具等の配置を踏まえて検討が必要であるため、設計段階において検討する。
- ・ 【委員】開放的な方が使いやすいことも想定されるが、どのように考えているか？  
→【事務局】壁を設置するかは決まっていないが、安全面の観点から視認性のよい場所に配置するべきと考えている。

＜イベントについて＞

- ・ 【委員長】公式試合の可能性はあるのは、バドミントンのみか？  
→【事務局】前向きな回答をいただいているという意味ではそうなる。
- ・ 【委員】新総合体育館で、プロレスや大相撲を開催する可能性はあるか？  
→【事務局】大相撲は土の荷重の問題で床の補強が必要となる。プロレスは周辺住宅への騒音対策が必要。
- ・ 【委員】コンサートについて、プロではなくアマチュアのコンサート開催も可能か？  
→【事務局】開催は可能であるが、興行利用の場合、利用料が高額になるため実際に使用されるかは疑問である。
- ・ 【委員長】施設整備方針は事務局の案を基に検討を進めることでよいか？  
→【委員一同】異議なし

## (2) 施設計画について

- ・ 【事務局】資料2「施設計画について」説明。
- ・ 【委員】メインアリーナの床材はどのように想定しているか？また、プールの床材はどのように想定しているか？
  - 【事務局】スポーツ団体からは、アリーナの床材について木製の床が良いとの意見があったが、その他の床材について団体からの意見聴取はできていないので、今後検討したい。プールサイドの床材についても、諸室・平面計画に追記したい。
- ・ 【委員】プールの水深調整方法は、検討している最中ということか。
  - 【事務局】可動床以外の方法を事業者から提案していただくこととする。
- ・ 【委員】視察した伊達市で湿気対策が必要であったが、空調での対策など具体の計画はあるか。
  - 【事務局】湿気対策に配慮した計画とすることを追記する。
  - 【委員】後から対策をすると費用がかかるので、最初から対策を行う方がよい。
- ・ 【委員】利用者は2階から入って1階に降りるということだが、競技で怪我をした際には階段を利用するのは厳しい。エレベーター等は設置しないのか？
  - 【事務局】エレベーターを設置する予定である。
- ・ 【委員】誰でも使える体育館としていることから、運動以外でも気軽に集うことができる施設としてほしい。エントランスホールの工夫など、施設に入りやすい施設にしてほしい。
- ・ 【委員】1点目はサブアリーナについて、小規模なスポーツ競技とあるが、どのような競技の利用を想定しているのか。2点目は格技室について、観客席等として利用可能なスペースを確保とあるが想定人数を知りたい。3点目は観客席を1,000席確保した場合、アリーナ面積が少なくなるなど競技への影響はないか。
  - 【事務局】1点目については、サブアリーナで想定している競技は、球技以外では格技やダンスなどが想定される。2点目については、30~40人程度と想定している。3点目については、観客席1,000席のうち750席が常設で250席は可動式(ロールバック式)を想定しており、席は多目的スペースの壁面に収納される。そのため、アリーナ部分への支障はない。
  - 【委員】体操競技などは予め設備が必要なものもあるため、配慮いただきたい。
- ・ 【委員】常設観客席は、どのような椅子となるのか。隣の席との間隔が気になる。個人のエリアが保たれているか？
  - 【事務局】幅45cm/席程度の一般的な座席を想定しており、プロ野球の球場のような座席と考えてもらいたい。
- ・ 【委員】ZEB化が重要であることは分かるが、太陽光発電を屋根に設置できないのか。
  - 【事務局】ZEB化のレベルにより、省エネルギーと創エネルギーが指定されている。太陽光発電は創エネルギーに該当するが、本市が目指すZEB Orientedでは省エネルギーのみが必要となるが、それとは別に太陽光発電の設置は検討する。
- ・ 【委員】市民の憩いの場として、カフェを誘致してもらえるとよい。また、交流スペースにキッチンカーを設置し賑わい創出を図ってほしい。
  - 【事務局】カフェの採算性は厳しいと思われるが、事業者からの提案を受けることは考えられる。
- ・ 【委員】エントランス部分が新しい施設の顔になると考えている。前庭でイベントができるなど、体育館を利用しない人も利用できるような施設としてほしい。

- ・ 【委員長】今年竣工された小清水町役場は、カフェやフィットネスクラブにモンベル監修のキッズスペース等が設置され、町民から大好評と聞いている。
- ・ 【委員】イメージパースでは、キッズスペースの付近の屋外部分は植樹されているが、中から外を眺められるように開放的にするなど、視認性にも配慮してほしい。
  - 【事務局】パースはイメージであるが、留意する。
- ・ 【委員】バス停から新総合体育館までの距離はどの程度か？
  - 【事務局】最寄りのバス停からは100m程度である。ただし、管理の問題から一般の入口を2階に設置する場合、階段等を利用して2階から入っていただく必要がある。
- ・ 【委員】上足・下足の履き替えは入口で行うのか？
  - 【事務局】入口ではなく、各室の入口にて履き替えてもらうことを想定している。
- ・ 【委員】カフェが難しいのであれば、ホットコーヒーなどのカップ式自販機等を設置してほしい。
- ・ 【委員】小樽らしいものが設置されるとよい。
- ・ 【委員】坂を有効に利用したデザイン、アプローチの仕方を検討してほしい。
- ・ 【委員】交流スペースが魅力的であるが、気候の良い時だけでなく、夏場・冬場も考慮した施設とする必要がある。その点はどの程度考慮しているか？
  - 【事務局】多少は、ひさし等をつけることを想定している。
- ・ 【委員】ZEBは市として一番低いレベルとすることが決定しているのか？また、建設費は18%増なのか？
  - 【事務局】国の資料ではZEB Ready導入により9~18%増という試算となっているが、本市が目指すZEB Orientedについては今後精査する。
- ・ 【委員】ZEBは費用対効果をみると導入すべきかどうかは疑問である。
  - 【事務局】メインに考えている補助金は、ZEB化が交付要件となっている。また、国庫補助金については環境省の補助金なども活用したいと考えている。
  - 【委員】国の方針が変わることも想定される。うまく折衝してほしい。
- ・ 【委員長】施設計画は、事務局の案を基に検討を進めることでよいか？
  - 【委員一同】異議なし。

### 3. その他

- ・ 【事務局】工事期間中は、資材置場や駐車場設置のため花園公園運動場を一部利用制限する必要がある。
  - 【委員】資材置場付近にある桜は、顕誠会で植樹したものであり、配慮していただきたい。
- ・ 【事務局】8/18に新聞報道されたが、旧緑小学校敷地に石碑が2つ残置されており、それを新総合体育館整備の際に移設してほしいという要望を受けた。市としても移設保存する考えである。
- ・ 【事務局】「第5回委員会」は、10月19日（木）15時00分より、小樽市教育委員会第1会議室にて開催予定。

### 4. 閉会